



流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：第一環境株式会社)

目的や背景	<p>①【従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施】</p> <p>当社窓口には日々多数のお客様が来客するため、災害発生時にパニックになり適切な避難行動がとれず危険を及ぼす可能性があります。そのため、避難計画の作成と訓練の実施を行うことで、災害発生時に効果的な初動活動ができるようになることを目的としています。</p> <p>また、管理者だけでなく全従業員に当事者意識を持たせるためにも効果的と考え取組みを始めました。</p> <p>②【水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施】</p> <p>水災害は全国どこでも起こり得る進行性の災害であり、事前に避難することが命を守るために重要であると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">・水災害から命を守るためには、日ごろから地域の水害リスクを知り、水害から命を守るための知識や心がまえを身に付け、水害時には正しい情報をもとに安全を確保するための的確な行動をとるなど、避難行動及び避難行動に結びつけるために必要な準備を行うことが必要です。・避難訓練は、水害から「命を守る」行動を学ぶ機会であり、避難訓練で得た知識は水害から命を守るための知識や心がまえや実際の行動に結び付けることができます。 <p>以上のように、水災害を想定した避難訓練は、水災害から自らの命を守る能力を養うための防災教育の一環として、有効な取組みであると思い取組みを始めました。</p> <p>③【河川の清掃ボランティア活動】</p> <p>河川の清掃ボランティア活動は、河川敷沿いや茂みの中に落ちているゴミを拾って、河川環境を守ることが目的であると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">・河川に流れ込んだゴミは、水質汚染や生態系の破壊、海洋ゴミの発生などの問題を引き起こす要因であり、河川の清掃ボランティア活動は、これらの問題を防ぐために重要です。・河川の清掃ボランティア活動は、参加者自身が河川のゴミ問題を知り、ポイ捨てや不法投棄をしないようにする啓発効果もある。また、周囲の人々にも河川環境への関心や意識を高めることができる。
-------	--

	<p>・河川の清掃ボランティア活動は、幅広い世代の人と交流できたり、達成感ややりがいを感じたりするメリットもある。社会貢献や SDGs に取り組む機会としても効果的だと考えます。</p> <p>以上のように、河川の清掃ボランティア活動は、河川環境を守るだけでなく、参加者や周囲の人々にも良い影響を与える活動であると思い取り組みを始めました。</p>
<p>取組み内容</p>	<p>①【従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施】</p> <p>・当社窓口には日々多数のお客様が来客するため、避難経路と避難場所を記したポスターをお客様窓口に掲示し、水災害発生時に円滑な避難誘導を実施します。また、複数のお客様に掲示物を確認していただくことでお客様の防災意識向上の効果を見込んでおります。</p> <p>②【水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施】</p> <p>・毎年、今治市主催の防災訓練に参加させていただくことで、今治市との協力体制について確認し、有事の備えとしています。</p> <p>③【河川の清掃ボランティア活動】</p> <p>・毎年6月に開催される水道週間において、玉川貯水池周辺の草刈り作業に当社従業員も参加させていただき、草刈り作業とともに河川周辺の環境保全活動に積極的に取り組んでいます。</p>
<p>取組状況が分かる写真</p>	<p>①【従業員と来客者を対象とした避難計画の作成と訓練の実施】</p>  <p>※来客されたお客様へ災害発生時の避難経路や安全行動について説明している風景です。</p> 

②【水災害を想定した避難訓練と社内研修の実施】



※今治市主催の防災訓練に参加し
応急給水訓練を実施しました。



※当社従業員への資料を基に
避難経路や安全行動について
研修しました。

③【河川の清掃ボランティア活動】



※今治市主催の玉川貯水池周辺草刈り作業に参加。
傍には蒼社川もあるため蒼社川周辺の環境保全活動も実施。

その他

水災害は全国どこでも起こり得る進行性の災害であり、事前に避難や準備することが命を守るために重要であると考え、訓練や研修を通じて意識向上や有事の際の迅速な行動ができるよう取り組みました。また、当社は今治市上下水道部より業務委託を受託しています。日々、水道お客さまセンターには多くの市民が窓口に来客されるため、窓口にポスターを掲示し呼びかけを行うことで、市民1人1人の防災意識向上に繋がったと感じております。